

例会報告

第2692回例会報告議事録

日時 令和4年11月29日(火曜日)

場所 ハート柏迎賓館

時間 12:15点鐘

ロータリーソング「手に手つないで」

ゲスト：ロータリーポリオプラス委員会

委員長 松永達人様

米山奨学生 楊婷(ヨウ テイ)様

ビジター：なし

S.A.A.：石原会員

会長挨拶

藤本会長



本日はロータリーポリオプラス委員会の松永委員長が富里ロータリークラブから卓話に来てくださいました。ありがとうございます。

先日の夜間例会に参加してくださった皆様、お疲れ様でございました。私は欠席で大変失礼いたしました。

いよいよ12月、慌ただしい日が続くと思います。どうぞ皆様お身体に気をつけながらお過ごしください。

新陸委員会報告

倉持会員代理

本日は特にございません。

藤本会長より米山奨学生 楊婷(ヨウ テイ)さんへ米山奨学金授与



ご挨拶 楊婷(ヨウ テイ)さん

いつもお世話になっております。

今月は自分の用事で例会に来れなくなっていますが、いいご報告をさせていただきます。

1ヶ月前にうちの大学、東京理科大学のアンバサダーコンテストに出場し、スピーチや特技をやりきってグランプリ賞を取る事ができました。パンフレットがありますので是非ご覧になってみてください。

男女差別をなくすために従来のミスコンやミスターコンはなくし、アンバサダーコンテストになりました。これから理科大のアンバサダーとして理科大の国際性の向上等のために全力でがんばっていきます。



社会奉仕委員会報告

依田会員代理

先週もお伝えしたのですが、昨年、我孫子の子ども食堂ネットワークの支援プロジェクトということで奉仕事業を行いました。

今年は現金で支援したいと思っています。今の所、集まった寄付金は合計10万円になっています。ありがとうございます。今日と来週も集めさせていただきますので、一口5000円くらいで協力いただければ幸いです。事務局の松丸さんの方をお願いいたします。

ロータリー財団委員会報告

米田委員長



今月は財団月間ということでご寄附の方をよろしくお願いいたします。
本日は先ほど会長からもお話ありましたが、ロータリーポリオプラス委員長の松永さんをお呼びして卓話をしていただくことになっています。
我孫子の場合は近年やっと財団への寄付をしていただけるようになったと感じもしており、地区から補助金をいただいて活動もしていると感じています。
ポリオの方も積極的にしていきたいと思っています。

出席委員会報告

齋藤会員代理



21名(出席免除者含む)出席(全員で34名) 出席率61.76%
業務による欠席:荒井会員、梶会員、木村(隆)会員、関根会員、寺井会員、野田会員、福武会員、前田会員、村越会員、柳田会員、湯下会員
ZOOMによる出席:古谷野会員、塩毛会員

幹事報告

日暮幹事



- ・事務局よりファックスが行っていると思いますが、来週12月6日(火)に年次総会を予定しております。定足数が足りませんと成立しなくなりますので、皆様、ご出席の方をよろしくお願いいたします。
- ・2023-2024年度補助金管理セミナーの案内が来ております。該当者の方には事務局よりメールが行っていると思いますが、12月23日までの提出になっておりますので、よろしくお願いいたします。

卓話 ポリオのない世界に向けて



ロータリーポリオプラス委員会 委員長 松永達人様

国際ロータリー2790地区ポリオプラス委員長の松永です。本日はクラブに呼んでいただき、このようなお時間をいただきまして、ありがとうございます。

ポリオプラス委員会というのは財団統括委員会の中に含まれており、ポリオプラスというのは財団のプログラムです。

ポリオは急性灰白髄炎、小児麻痺とも言います。非常に感染性の高い伝染病です。5歳未満の子どもが特にかかりやすく、神経を侵して永久的な筋力低下や麻痺を起こし命に関わることもある病気です。現在、治療法はありませんが、ワクチン投与によって予防は可能です。

日本では1980年を最後に発症は確認されていません。しかし世界中の感染を根絶しない限り今後10年での発症件数は20万件に上ると予想されています。

国際ロータリーは1985年にポリオプラスプログラムを立ち上げました。それ以来26億ドルを費やし30億人以上の子ども達にワクチン予防接種をしてきました。現在はそのおかげで発症率は99.9%減少しており、根絶まであと少しですが、今まで以上の周知、寄付活動が必要になっています。

ポリオがない世界になるまでロータリーにとって、ポリオ根絶が最重要奉仕プログラムと位置付けられています。

2013年の国際大会で5年間、ロータリー全体で寄付した額の2倍をビルゲイツ財団が出すと言ってきて、2017年の大会でも同様に、2020年からも3年間継続を発表してくれて、最大3年間で4億5千万ドルの資金をポリオ根絶活動に提供することができました。要するにビルゲイツと一緒にいるプログラムということです。

BTSという世界的に有名な韓国の歌手グループのジミンという方がお父さんがロータリアン

ということもあり、ポリオに1千万円寄付をしました。これで世界中の若者がポリオについて関心を持ち、追い風になりました。

今のところパキスタンとアフガニスタンのみが常在国、非常在国としてモザンビークとマラウイで感染が発見されています。

なぜ日本ではポリオという言葉あまり聞かないかというと、身近に発症者がいないからです。日本では4種混合でポリオの予防接種をしているからです。

国際ロータリー全体で年間5000万ドルの寄付が必要で、その倍額の1億ドルをビルゲイツ財団が出してくれるので、年間1人30ドルの寄付をお願いしています。ロータリーカードの作成の推進もしています。

私は8年前にロータリーに入会したのですが、3年前に会長を経験しました。エレクトの時にロータリーの勉強をして、ロータリーの奉仕活動って何だろうと考えました。奉仕、奉仕と言われても、クラブでやってることってあんまりないよなと思いました。

会員増強でも悩むことです。ロータリーに入らないか?と言った時に、ロータリーって何をしてる団体なの?と聞かれて、いいことを教える団体、としか言葉が出ませんでした。そういう時に国際ロータリー全体の共通奉仕意識、国際的人道支援ってなんだろうと考えた時に、ポリオ根絶プログラムではないかと思いました。

そこで会長エレクトの時の10月24日、ポリオデーに、ポリオ根絶活動の盛んな地域であるフィリピンのアンティポロ市という所に1人で行って来ました。たくさんのロータリアンが赤いポロシャツを着て集まって活動していました。私は英語は話せないのですが、ジャパニーズ・ロータリアンと言ったら、暖かく迎えてくれました。

次の日にその地区のガバナーに呼ばれ、ポリオ根絶プログラムをフィリピンは重要視していることを教わりました。

ケニアやフランスでは自転車レース、スイスではオーケストラのチャリティコンサートですとか、世界ではポリオデーにそういう取り組みがされています。

クラブでも必要だと思い、会長年度にポリオ委員会を新設しました。それまでポリオという言葉聞いたこともなく、クラブで寄付もした事はありませんでした。

いつも年に4回くらいゴルフコンペをやっているのですが、人のためになることを1回もやったことがなく、会員達の親睦のためだけにやっていることだったので、1回くらい人のためにチャリティでやりましょうということで呼びかけました。

参加者全員にポリオTシャツを着ていただきました。反対意見をおっしゃる方もいらっしゃいましたが、最後には全員が着てくださり、ポリオデーだけで23万6千円も寄付が集まりました。

国際ロータリーの最重要プログラムを行うことにより、ベテラン会員と若手会員の共通の奉仕意識が芽生え、更なる親睦が深まって、クラブが活性化しました。

地区でも昨年初めての取り組みとして、成田山新勝寺 世界ポリオデー祈願プロジェクトを行い、たくさんのロータリアンが集結しました。

2780地区の取り組みとしてはバスジャック プロジェクト、2750地区では有楽町でのウォークラリーを行いました。

今年度、引き続きポリオ委員長をやることになり、佐藤理事から提言がありました。「世界ポリオデーにちなんで、日本各地区、各クラブでポリオデーの催しを地区全員参加を目指して開催を推奨する。ポリオ根絶活動のPRを日本各地で繰り返し広げることで複合的な効果があると期待している」と。

2790地区でもやろうと思い、世界の玄関、成田空港にてやらせていただきました。

10月のイベントに向けて7月から大至急やったことは、プロジェクトチームの編成、空港にお願いする、予算組み、予算内での最大限アピール、地区内クラブへの広報、高校生への依頼、当日配布チラシの作成、ターミナル内2790地区オリジナル動画の作成等々です。

国際R Iからポリオについては各国のリーダーにぜひ働きかけてくださいと言われていたので、内閣総理大臣も訪問し応援をお願いさせていただきました。

10月23日が日曜日だったので、11グループには柏の駅前でもイベントをやっていただきました。雨が心配でしたが、晴天で迎えることができました。

地元の高校のダンス部や吹奏楽部の生徒さんたちにもポリオTシャツを着ていただいてダン

スや演奏をしてもらいました。

動画もターミナル内の出国ゲートで半月、放映させていただきました。

先日、神戸でロータリー研究会という日本のロータリアンが集まる会があったのですが、RI会長のジュニファー・ジョーンズさんが来てくださり、こんなにポリオの赤いTシャツを着てるのを見たことがないとお褒めの言葉をいただきました。

エンドポリオナイト、イベントが終わった後には寄付を募らせていただきました。

今回のイベントは多くのメディアにも取り上げていただきました。

地区でポリオイベントを開催した結果、地区内のロータリアンへのポリオプラスプログラムの周知、認知を効果的にすることができました。

今年度の卓話依頼が去年の10倍くらいになりました。ポリオが認知されているかなと思いました。

新規会員へのアプローチの材料を作ることもできました。ロータリーがこんなことをやっているんだよ、と分かりやすく言うことができるようになりました。

1985年に国際ロータリーがやり始め、WHOに持ちかけたらしいのですが、WHOからは素人に何ができるんだと言われたそうです。それでもロータリーは突き進みました。そして世界中の子ども達の麻痺を減らすことができました。

ポリオが根絶されると人類史上、根絶される2番目の伝染病になるそうです。1977年に天然痘が根絶されました。それを見て、ロータリーはポリオも根絶できるはずだ、と手をかけました。

ご静聴ありがとうございました。



Q: フィリピンに行った時のことをもう少し詳しく教えていただけますか。

A: 2年前であまりよく覚えていないのですが、とにかく10月24日がポリオデーということで、知人に問い合わせたところ、フィリピンのアンティポロ市のホテルで毎年イベントをやっていると聞き、すぐ飛行機を予約して行きました。朝から待ち構えて、皆さんが集まってきたら「日本のロータリアンだからポリオのイベントに参加させてくれ」と伝えましたら皆さん快く迎えてくれました。

その時にその地区のガバナーの方を紹介していただき握手をして名刺を渡したら、その夜にメールが来て、明日の昼ごはんを一緒に食べようと誘っていただき、ホテルに来てくださり、日本でもぜひポリオ撲滅のイベントをやってくれと言われ、いろいろお話をさせていただきました。

それ以来、親しくさせていただきSNSやメールでやりとりしたりして、あちらの地区大会に呼ばれました。行って次の日にロックダウンになってしまい参加はできなかったのですが、グローバル補助金を活用して何かプロジェクトができないかを今、話している途中です。ポリオの元にいろいろな国際交流や国際奉仕ができるのかなという所に来ています。

Q: 2、3年前にポリオ撲滅からポリオ根絶、という言葉に変わりました。ポリオがかなり減ったので根絶、となったのでしょうか。

A: パキスタンとアフガニスタンだけになったので、根絶という言葉になったのではないかと思います。正確なところは私も存じ上げておりません。申し訳ありません。

楊婷(ヨウ テイ)さんより

先日の成田空港でのイベントに参加させていただきました。感動いたしました。イベントを開催してくださって、ありがとうございました。また参加させていただきたいです。

閉会の点鐘

藤本会長

本日は富里RCのロータリーポリオプラス委員長の松永様、卓話をいただきまして本当にありがとうございました。

私も柏駅前赤いTシャツを着てチラシを配布しました。なかなかチラシを受け取っていただけなかったのですが、若い方は比較的受け取ってくれて、ポリオってなんだ?と発する方が多数いらっしゃいました。ポリオという疫病を知ってもらういい機会だったと思います。

ロータリアンとしてポリオ根絶のために自分に何ができるのか、ロータリーとしてどう取り組んでいけばいいのか考えていきたいと思えます。

楊婷(ヨウ テイ)さん、大学でのアンバサダー、おめでとうございます。これからも頑張ってください。

これを持ちまして例会を終了いたします。点鐘します。

ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金額
藤本会長	松永さん ありがとうございます。	1,000円
日暮幹事	松永様 卓話ありがとうございました。	1,000円
上村(英)会員	早退して申し訳ありません。	1,000円
上村(文)会員	委員長ポリオ根絶の卓話 有りがとうございました。	1,000円
川村会員	松永委員長、卓話ありがとうございます。	1,000円
木村(政)会員	松永さん ありがとうございます。 楊婷さん おめでとうございます。	1,000円
小池会員	ポリオ根絶に向けガンバリましょう。	1,000円
鈴木会員	ポリオのお話 感謝。	1,000円
瀧日会員	とても貴重な卓話を有難うございました。	1,000円
服部会員	松永委員長様 卓話ありがとうございました。	1,000円
依田会員	ポリオの事がわかりました。卓話ありがとうございます。	1,000円
米田会員	松永様 卓話ありがとうございます。テイさん アンバサダーおめでとうございます。	2,000円
	当日計	13,000円
	今期累計	255,000円

今週の表紙「木川商店」千葉県我孫子市緑1丁目10番11号

大正煎餅 木川商店は、その昔、白樺派の文豪達が住んでいた一角にあります。白樺文学館から歩いて2分の場所です。

揚げ煎餅が一番人気ですが、丁寧に1枚ずつ醤油を塗って炭火で焼いた手焼き煎餅も好評です。昔ながらの木枠のガラス戸を開けて入ると、いろいろな種類の手焼き煎餅が並んでいます。思わず立ち寄りたくなるお店です。

ロータリーの友事務局 ホームページ www.rotary-no-tomo.jp メールは web@rotary-no-tomo.jp

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村カコンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。